

東京都人権プラザ移転オープン記念都民講座

インターカルチュラルシティ TOKYO 2017

—外国人も日本人も住みやすい、
多様性を活かした都市づくりに向けて—

託児保育あり

ご希望者は事前にお申し込み
ください。

手話通訳あり

その他情報保障についてはお
問い合わせください。

日時：**平成29年3月4日(土)**

14:00—16:00(開場 13:30)

講師：やまわき けいぞう**山脇 啓造**さん 明治大学国際日本学部教授

会場：**東京都人権プラザ セミナールーム**
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1F ※裏面地図参照

定員：60名 参加無料・要事前申込 ※2月23日まで【必着】

主催：**東京都人権プラザ**(指定管理者・公益財団法人東京都人権啓発センター)

[お申し込み・お問い合わせは]

公益財団法人 東京都人権啓発センター

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 2F

電話 03-6722-0085 FAX 03-6722-0084

近年、アメリカやヨーロッパにおいて、グローバル化に伴う人の移動、特に移民の受け入れに反対する声は急速に高まりつつあります。一方、移住者や少数者によってもたらされる文化的多様性を、脅威としてではなくむしろ好機ととらえ、まちの活力や革新、創造、成長の源泉とする「インターカルチュラルシティ」という都市ビジョン・政策も西欧を中心に広がりつつあります。

全国から若い世代が集まり、一極集中の核となってきた東京も、2020年のオリンピック・パラリンピック大会が終わると、人口減少に転じ、高齢化も一層進みます。女性や高齢者そして外国人も含めた多様な人々が活躍し、誰もが住みやすい社会を築くにはどうしたらよいのでしょうか。

いま、東京（TOKYO）だからこそできる「多文化共生都市」づくりについて考えます。

【講師プロフィール】

山脇啓造(やまわき・けいぞう)さん
明治大学国際日本学部教授

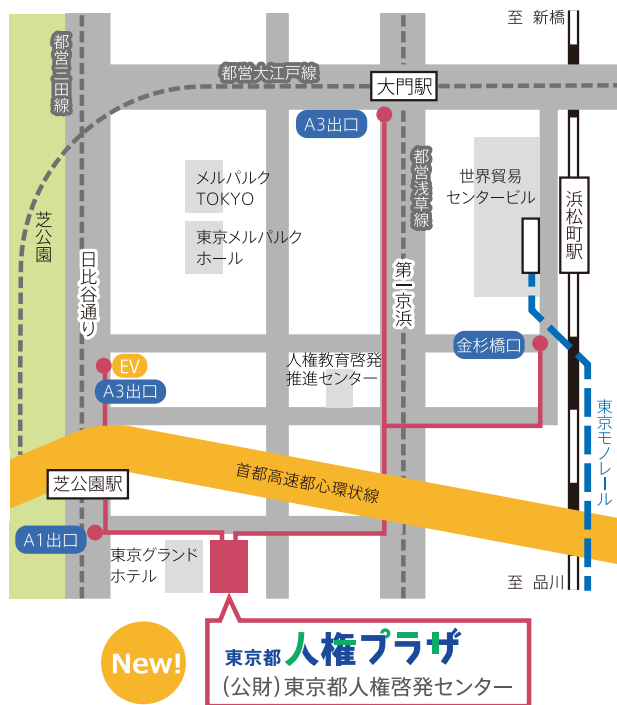


コロンビア大学国際関係・公共政策大学院修了。専門は移民政策・多文化共生論。2000年頃から多文化共生社会の形成に向けた様々な政策提言を発表。総務省、法務省、文部科学省、外務省、内閣府など関係府省や東京都、愛知県、宮城県、長野県など地方自治体の外国人施策関連委員を歴任。

【会場案内】

東京都人権プラザ セミナールーム
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1F

- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分
車いす・ベビーカー等ご使用の方はA3出口エレベータをご利用ください。
- 都営浅草線・大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
- JR・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分



電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先

公益財団法人 東京都人権啓発センター

電話

03-6722-0085

Eメール

fukyu2807@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム

FAX 03-6722-0084

①お名前(代表者)	参加人数		人
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電話	FAX	
	メール	@	
③ご所属またはご住所	〒		
④情報保障・託児等の希望	有・無 【希望内容】		

※事前申し込み締切日:平成29年2月23日・必着(応募者多数の場合は抽選となります。ただし、締切日を過ぎても席がある場合はお申し込みを受けます。)なお、ご提供いただいた個人情報、申込手続以外使用しません。